

NY マーケットレポート (2014 年 12 月 10 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、中国の経済指標が低調だったことなどから、世界経済の先行き警戒感が広がっており、安全資産とされる円を買う動きが先行した。また、株価が大きく下落したことや、米債券利回りが低下したことも影響して、円買いの動きが続き、円は大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。ドル/円は一時 117.72 まで下落し、11 月 27 日以来の安値を付ける場面もあった。

2014/12/10 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.08	119.92	118.69
EUR/JPY	147.51	148.25	147.14
GBP/JPY	186.81	187.84	186.18
AUD/JPY	99.08	99.31	98.79
EUR/USD	1.2389	1.2398	1.2362

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.46	118.97
EUR/JPY	147.74	147.34
GBP/JPY	187.33	186.61
AUD/JPY	99.47	99.02
EUR/USD	1.2399	1.2364

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17412.58	-400.80
ハンセン指数	23524.52	+38.69
上海総合	2940.01	+83.74
韓国総合指数	1945.56	-25.39
豪ASX200	5259.00	-23.67
インドSENSEX指数	27831.10	+34.09
シンガポールST指数	3325.81	+5.97

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6500.04	-29.43
仏CAC40	4227.91	-36.03
独DAX	9799.73	+6.02
ST欧州600	339.32	-1.16
西IBEX35指数	10396.90	-64.70
伊FTSE MIB指数	19217.69	-172.31
南ア 全株指数	48745.43	+188.88

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	117.97	119.14	117.72
EUR/JPY	146.78	147.61	146.51
GBP/JPY	185.38	187.01	184.98
AUD/JPY	98.10	99.31	97.78
NZD/JPY	92.17	92.47	90.70
EUR/USD	1.2444	1.2448	1.2376
AUD/USD	0.8316	0.8349	0.8285

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17533.15	-268.05
S&P500	2026.14	-33.68
NASDAQ	4684.03	-82.44
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	13852.95	-342.78
ロシアボルサ指数	41372.66	-966.97
ブラジルボベスパ指数	49548.08	-645.39

12/11 経済指標スケジュール

08:50 【日】10月機械受注
08:50 【日】10月第三次産業活動指数
09:00 【豪】12月消費者インフレ期待
09:01 【英】11月RICS住宅価格
09:30 【豪】11月失業率・11月雇用者数
16:00 【独】11月消費者物価指数
16:45 【仏】11月消費者物価指数
17:00 【トルコ】10月経常収支
17:30 【スイス】政策金利発表
17:30 【スウェーデン】11月消費者物価指数
17:30 【スウェーデン】11月失業率
18:00 【欧】12月ECB月報
18:00 【ノルウェー】政策金利発表
18:30 【南ア】3Q非農業部門雇用者
18:30 【南ア】11月生産者物価指数
22:30 【米】新規失業保険申請件数
22:30 【米】失業保険継続受給者数
22:30 【米】11月輸入物価指数
22:30 【米】11月小売売上高
22:30 【カナダ】10月新築住宅価格指数
00:00 【米】10月企業在庫

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1229.40	-2.60
NY 原油	60.94	-2.88
CME コーン	393.75	-1.50
CBOT 大豆	1032.00	-17.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.57%	0.61%
3年債	1.01%	1.02%
5年債	1.56%	1.62%
7年債	1.91%	1.97%
10年債	2.16%	2.22%
30年債	2.83%	2.87%

12/11 主要会場・講演・その他予定

・米30年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

《 経済指標の結果 》

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) 7.3% (前回 -7.3%)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《MBA 住宅ローン申請指数》

	12/5	11/28	11/21	11/14	11/7	10/31	前年同期
申請指数	7.3	-7.3	-4.3	4.9	-0.9	-2.6	-6.0
購入	1.3	2.5	-4.8	11.7	1.1	2.6	-4.5
借換え	13.2	-13.4	-3.5	0.9	-1.9	-5.5	-7.1
固定金利	7.0	-7.1	-4.4	5.2	-0.6	-1.7	-4.8
変動金利	11.7	-11.2	-3.1	1.2	-4.3	-12.3	-19.7
(%)							
ローン契約平均金利 (%)							
固定金利 30 年	4.11	4.08	4.15	4.18	4.19	4.17	
固定金利 15 年	3.35	3.30	3.35	3.38	3.38	3.38	

《ポイント》

OPEC (石油輸出国機構) は、公表の月報で、来年の OPEC 産原油需要見通しを日量 2892 万バレルとし、従来予想から 28 万バレル引き下げた。石油消費量の伸び鈍化と米シェールブームを理由に挙げた。需要の低下は供給の余剰が増加することを意味する。

22:00

ドル/円 119.06 ユーロ/円 147.38 ユーロ/ドル 1.2379

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

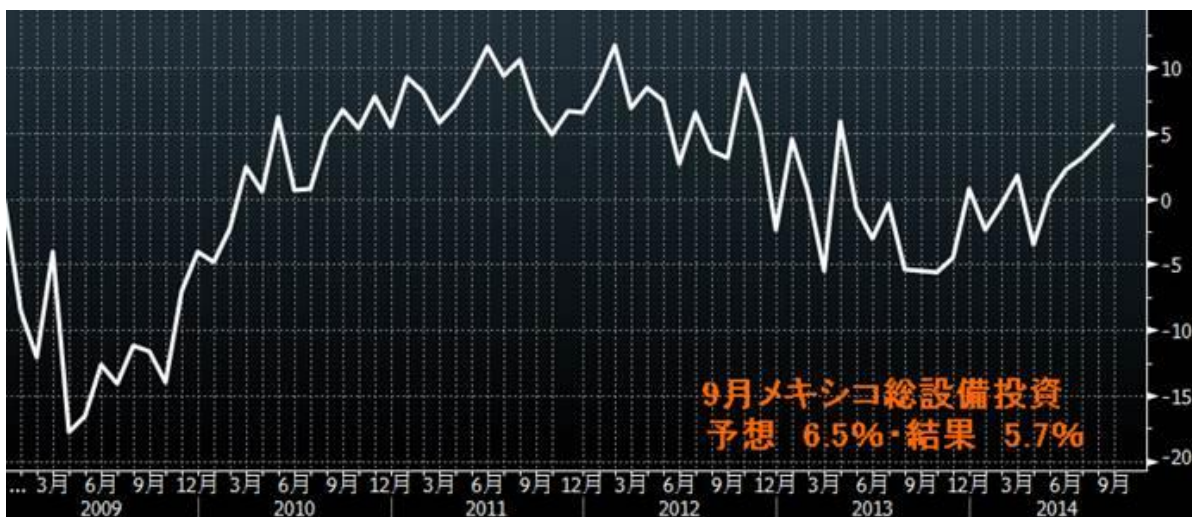
欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6536.01	+6.54	ダウ INDEX FUTURE	17738	-42
仏 CAC40	4273.07	+9.13	S&P500 FUTURE	2052.40	-58.10
独 DAX	9854.71	+61.00	NASDAQ FUTURE	4284.00	-6.75

(出所:SBILM)

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月メキシコ総設備投資 5.7% (予想 6.5%・前回 4.3%)



(出所:ブルームバーグ)

23:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17751.49	-49.71
ナスダック	4760.15	-6.32

(出所:SBILM)

《ポイント》

ロシア中銀は、8日に4億ドル相当の為替介入を実施したことを明らかにしており、先週は計45億3000万ドルの介入を実施。ロシア中銀は11日に理事会を開催する予定だが、マーケットでは主要政策金利を現行の9.50%から10.50%に引き上げるとの予想も出ている。

ロシアのメドベージェフ首相は、ルーブル安が経済に打撃を与えているとの見方を示した。また、ルーブルが過小評価されており、今後は上昇すると確信していると語った。インタビューに、首相は「財政のつじつまをどう合わせるかなどの点で、予算にある程度の影響がある。ルーブルの大幅下落は、国家にとっても、経済にとっても好ましいことではない」と答えた。また、状況が大きく変化すれば、2015年の予算を見直さざるを得なくなるかもしれないとも述べた。

《 経済指標のポイント 》

MBA（全米抵当貸付銀行協会）の住宅ローン申請指数は、前週比+7.3%となり、3週間ぶりに上昇となった。借り換え申請が大幅に増加したことが押し上げ要因となった。構成指数の借り換え指数は+13.2%、また購入指数は+1.3%とそれぞれ上昇となった。30年固定金利型の住宅ローン金利は4.11%（前週4.08%）、15年固定金利型は3.35%（前週3.30%）となった。申請全体に占める借り換えの割合は63.9%（前週60%）。

0:35

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・145万バレル増加

ガソリン在庫・・・820万バレル増加

留出油在庫・・・558万バレル増加



（出所：ブルームバーグ）

0:40

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、中国の経済指標が低調だったことを背景に、世界経済の先行き懸念から売りが先行した。また、高値警戒感も強い上、原油安で石油関連銘柄が売られたことも圧迫要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で158ドル安まで下落する動きとなっている。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6500.04	-29.43
仏 CAC40	4227.91	-36.03
独 DAX	9799.73	+6.02
ストック欧州 600 指数	339.32	-1.16
ユーロファースト 300 指数	1357.21	-5.92
スペイン IBEX35 指数	10396.90	-64.70
イタリア FTSE MIB 指数	19217.69	-172.31
南ア アフリカ全株指数	48745.43	+188.88

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。独 DAX は、前日の大幅下落で買い戻しが入ったものの、ギリシャ政局混乱への警戒感から小幅高となった。一方、英 FT100 は、原油価格の続落を背景に、小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17668.72 (-132.48)、 S&P500 2044.00 (-15.82)、 ナスダック 4746.81 (-19.66)

《NY 債券市場 ・ 午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、世界景気の先行き懸念を背景に、米国株が大幅下落したことにつれて安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きが優勢となった。また、原油価格場が約 5 年 5 ヶ月ぶりの安値水準まで値下がりし、インフレ懸念が後退していることも国債の買いを後押しした。

午前の利回りは、30 年債が 2.86% (前日 2.87%)、10 年債が 2.21% (2.21%)、7 年債が 1.96% (1.97%)、5 年債が 1.61% (1.62%)、3 年債が 1.04% (1.02%)、2 年債が 0.60% (0.61%)。

《欧州のポイント》

①ウクライナ統計局が発表した第3・四半期 GDP 改定値は、前年比-5.3%となり、速報値の-5.1%から下方修正となった。政府は2014年に7%のマイナス成長に陥るとの見方を示している。

②アイスランド中銀は、政策金利を5.75%から5.25%に引き下げた。利下げは、11月の0.25%引き下げに続き2会合連続となった。中銀は、世界的に物価の上昇が鈍いことや、為替相場が安定していることを踏まえ「物価上昇率は、少なくとも2015年中盤まで目標を下回る公算」とし、「インフレ期待はすでに低下し、大半の指標で目標近くになっている」と指摘した。

③英国立統計局が発表した10月の貿易収支は、96億2000万ポンドの赤字となり、改定値の105億0600万ポンドから縮小し、7ヵ月ぶりの低水準を記録した。燃料輸入が減少したことと輸出の小幅増加が寄与した。10月の輸出は243億3600万ポンドと小幅に増加。インドへの銀の販売に支援された。一方、輸入は7億ポンド近く落ち込んだ。英国立統計局は、石油輸入の減少が主な要因と指摘。EU域内との貿易赤字は60億3800万ポンドで、4億ポンド以上縮小した。EU域外との貿易赤字は35億8200万ポンドと、前月の40億6000万ポンドから予想以上に縮小。貿易・サービス収支は20億2400万ポンドの赤字。前月から8億ポンド近く減少し、3月以来の低水準となった。

④ECB理事会メンバーのハンソン・エストニア中銀総裁は、来年1月のECB理事会で国債買い入れの是非を決定するのが時期尚早かどうかは、現時点では判断できないと述べた。総裁は「原油価格の変動でトレンドを見極めるのが少し難しくなっている」と指摘。「総合インフレ率が若干変動しているが、様々な要因を見極める必要がある」と述べた。総裁は「早すぎないかどうかを判断するのは、現時点では早すぎる」との認識を示した。

⑤トルコ中銀のバシチュ総裁は、原油安で来年のインフレ率が中期的な目標の5%付近に低下する可能性があると言及、一段の利下げ余地があるとの見方を示唆した。第3・四半期 GDP は、前年同期比+1.7%と、市場予想の+3.0%を大きく下回ったが、総裁は悪天候による農業生産の減少が影響したと指摘。経済成長に寄与したのは輸出のみだったと述べた。第4・四半期については、若干改善する可能性があるとしながらも、欧州やロシアの需要低迷、中東情勢の緊張が課題になると指摘。「こうした状況下で成長のトレンドは実際には良好と言えるが、中銀としてさらなる高成長を望んでいる」と述べた。

3:00

《米財務省 10 年債入札》

最高落札利回り・・・2.214%（前回 2.365%）

最低落札利回り・・・2.100%（前回 2.250%）

最高利回り落札比率・・・94.97%（前回 33.00%）

応札倍率・・・2.97 倍（前回 2.52 倍）

4:00

《 経済指標の結果 》

11 月米財政収支 -568 億 USD（予想 -650 億 USD・前回 -1352 億 USD）



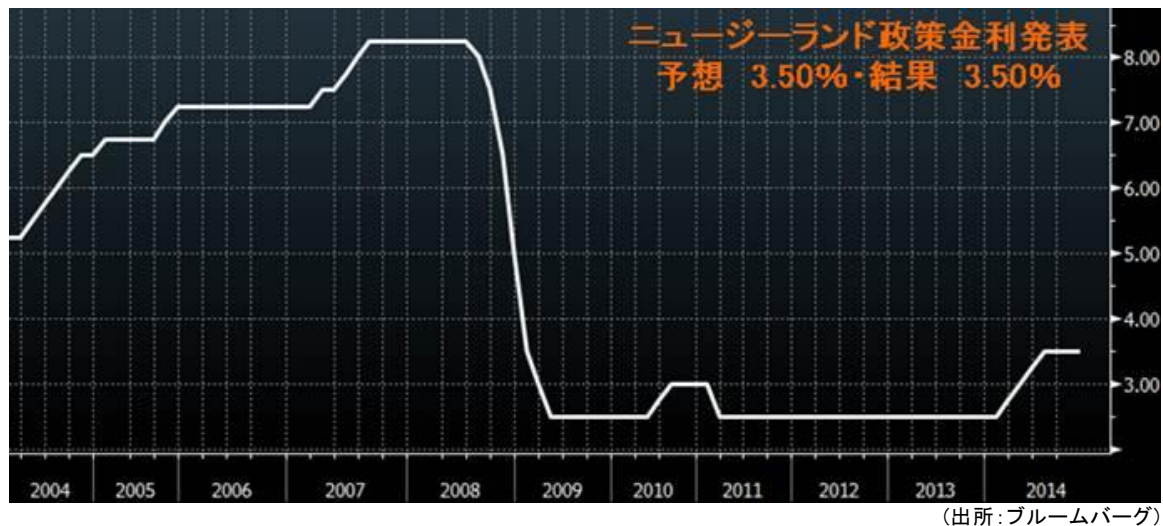
4 : 20

NY 金は、中心限月が前日比 2.60 ドル安の 1 オンス＝1229.40 ドルで取引を終了した。

5 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

ニュージーランド政策金利発表 3.50% (予想 3.50%・前回 3.50%)



NZ 中銀総裁声明

- ・「政策金利を 3.5%に据え置き」
- ・「NZ ドルの大幅下落を予想」
- ・「金利の緩やかな上昇を予想」
- ・「為替相場の水準は正当化できず、持続不可能」



5 : 30

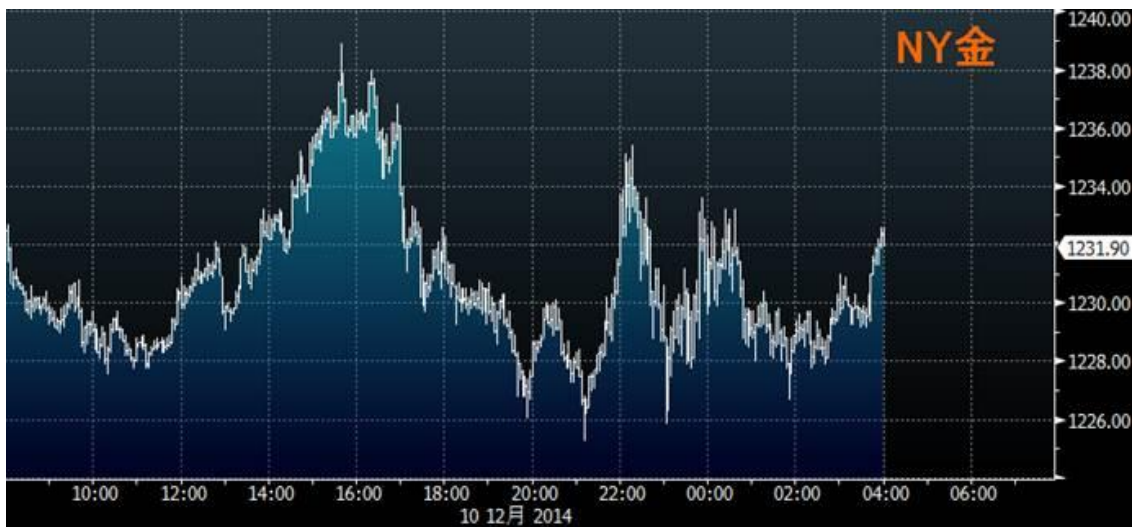
NY 原油は、中心限月が前日比 2.88 ドル安の 1 バレル=60.94 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1229.40	-2.60
NY 原油	60.94	-2.88

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、前日の大幅上昇を受けて、利益確定の売りが先行した。ただ、米国株が急落したことで比較的安全な資産とされる金を買う動きが出たことから、下げ幅は限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、米石油統計で原油在庫が市場の予想に反して増加したことから需給の緩みに対する警戒感が強まり、一時は 1 バレル=60.43 ドルまで下落する場面もあった。OPEC（石油輸出国機構）が月報で来年の世界の需要見通しを下方修正したことも圧迫材料となった。終値ベースでは、2009 年 7 月以来、約 5 年 5 ヶ月ぶりに 60 ドル台をつけた。



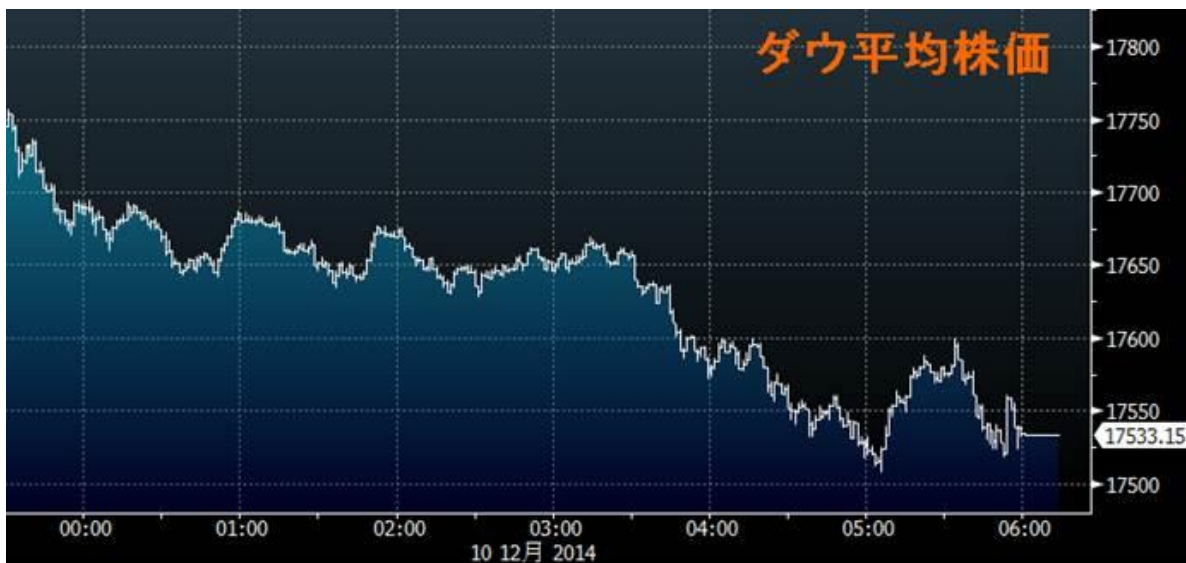
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17533.15	-268.05	17797.99	17508.10
S&P500 種	2026.14	-33.68	2058.86	2024.26
ナスダック	4684.03	-82.44	4766.64	4679.25

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、中国の経済指標が低調だったことを背景に、世界経済の先行き懸念から売りが先行した。また、高値警戒感が強い上、原油安で石油関連銘柄が売られたことも圧迫要因となり、主要株価は大幅安となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な展開が続き、終盤には一時前日比で 293 ドル安まで下落する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	117.97	119.14	117.72
EUR/JPY	146.78	147.61	146.51
GBP/JPY	185.38	187.01	184.98
AUD/JPY	98.10	99.31	97.78
NZD/JPY	92.17	92.47	90.70
EUR/USD	1.2444	1.2448	1.2376
AUD/USD	0.8316	0.8349	0.8285

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、世界的に株価が下落となり、世界経済の先行き警戒感から、投資家のリスク回避の動きが強まり、安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。円は大半の主要通貨に対して上昇となり、ドル円・クロス円は終盤まで軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーク)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。